

「おどる」に属する施策についての質問・回答

No.	施策	質問	回答
7-4	文化財の保存と活用	三河家住宅の活用はどのような事を考えているのか伺いたい。 活用に対する具体的な取り組みはどのようなものか。	重要文化財三河家住宅保存活用計画策定時に、市民参加基本条例に基づくワークショップを実施し、市民からカフェ・レストラン、ギャラリー、シェアハウスなどといった活用についての意見をいただいている。また、周辺に数多く残る近代遺産とのネットワークや、さらには史跡、文化施設と総合的にとらえることにより、新たな価値を見出し、中心市街地における、まちづくりやにぎわいの創出に生かすことができるような活用を検討していきたいと考えている。現在、重要文化財保護の観点から、保存と建築当時に戻すことを目的とした基本設計を作成しており、その後修理工事を実施するが、保存状況に留意しながら、新たな活用方法について検討したい。
8-1	農林水産業の振興	成果指標として「農産物等販売金額（JA出荷分）」が挙げられているが、JAを介さない販売ルートもあるため、トータルで考える必要はないのか。	JAを介さない販売金額については、把握が困難なため、成果指標として農産物等販売金額（JA出荷分）としている。 《参考》 なお、徳島農林水産統計年報の平成27年～28年には市町村別の農産物販売金額が記載されているが、この資料における当該市町村の販売金額は住民票が該当市町村に属する人の販売額であるため、生産場所が該当市町村以外で生産された販売金額も含まれるため、本市における農産物販売額としては適当ではない。
8-3	商業・サービス業の振興	食肉センターの整備事業について、食肉センター整備後、販路の確保状況はどうなっているか。	平成25年8月にマカオ、10月にはタイの輸出食肉取扱い施設に登録されている。将来的には、欧米諸国やイスラム諸国への輸出を想定して、HACCP（ハサップ）、ハラールに対応した施設として整備することを検討している。
9-2	スポーツ・レクリエーション活動の振興	スポーツ施設整備事業の28年度内の完了が困難になった理由は。全体として後ろ倒しになる懸念は。また、費用がふくらむ心配はないか。	平成28年度のスポーツ施設整備事業は、陸上競技場改修工事に係る設計業務であるが、この事業費は、平成28年度当初予算に計上する予定としていたが、当初予算が骨格予算となったため、予算計上が9月になったこと、また、設計業務の実施にあたり、関係機関との協議に時間を要したため、平成28年度内の完了が困難となったものである。設計業務については、平成29年8月末完了予定であり、改修工事は、来年3月末のとくしまマラソン終了後に着手し、平成31年11月に竣工予定である。
9-3	生涯学習の推進	徳島城博物館における教育普及活動の推進において、入館者の満足度や意見などのニーズを吸い上げるなど、次に活用できるような取り組みをしているのか。	現在、博物館の教育普及活動として実施している講座については、人気の高いものを連続講座としたり、定員を上回るものについては回数を増やすなど、できるだけ受講者のニーズに応えるよう工夫をして実施している。なお、入館者や講座受講生に対するアンケート等も現在検討しており、今後は入館者等の意見も踏まえた展示公開事業や教育普及事業に取り組みたい。